

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製 品 名： AIR DUSTER NET 350ml

会 社 名： 株式会社コメリ 住 所：新潟県新潟市南区清水4501-1

担当部門：インテリア・家庭・オフィス用品商品部

電話番号：0253714111

FAXNo.：0253714141

作 成 日：令和2年6月1日

2. 危険有害性の要約

GHS分類

・可燃性/引火性ガス	区分1
・急性毒性（経口）	分類できない
・急性毒性（経皮）	分類できない
・急性毒性（吸入：気体）	分類できない
・急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
・急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	分類できない
・皮膚腐蝕性、刺激性	分類できない
・眼に対する重篤な損傷・刺激	分類できない
・呼吸器感作性	分類できない
・皮膚感作性	分類できない
・生殖細胞変異原性	分類できない
・発がん性	分類できない
・生殖毒性	分類できない
・特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	区分3
・吸引力呼吸器有害性	分類できない
・水性環境有害性（急性）	分類できない
・水性環境有害性（慢性）	分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語



危険

危険有害性情報

極めて可燃性・引火性の高いガス
吸入により眠気やめまいのおそれ

3. 組成、成分情報

物質の特定 単一製品・混合物の区別：単一製品

成分情報及び含有量：

化学名	官報公示整理 番号 化審法	CAS No.	安衛法 通知対象物質	PRTR法 報告物質	含有量 (質量%)
ジメチルエーテル	(2)-360	115-10-6	非該当	非該当	100

4. 応急処置

吸入した場合：患者を早急に新鮮な空気の所へ移動させ、毛布等にくるんで寝かせ安静に保ち、医師の手当て（酸素吸入等を考慮する事）を受ける。もし、呼吸が停止している場合は、医師の手当てが得られるまで人工呼吸を続ける。

皮膚に付着した場合：汚染された衣服、屈などを脱ぎ捨て、多量の水で十分に洗う。医師の手当てを受ける。霜焼けの場合には、出来るだけ速く接触部を温湯で十分温めると共に、医師の手当てを受ける。

る。

目に入った場合：清浄水で最低15分間以上洗眼したのち、眼科医の手当てを受ける。洗眼の際、まぶたを指で良く開いて眼球、まぶたの隅々まで水が良く行きわたるように洗う。

飲み込んだ場合：常温・常圧ではガスなので、通常の使用において飲み込むことは考えられない。

5. 火災時の措置

特定の危険有害性：火災の現場にエアゾール容器があると破裂する恐れがある。

消火剤：二酸化炭素 泡 水 ドライバク消火器

消火方法：消火活動には距離を十分にとること。初期の火災には、炭酸ガス 泡等の消火剤を用いる。大規模火災には泡消火剤を用いて空気を遮断する。高温にさらされる製品容器に水をかけて冷却する。また保護具等を着用する。

消火を行う者の保護：消火作業は、自呼吸式呼吸器等の保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：このガスは空気より重く漏れると地面をはって流れる。また、引火性のガスであるから静電気対策が必要。火気厳禁。安全性が確認されるまでは、漏出した場所の周辺に目印を立てるとともに、ロープを貼るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。風下の人を避難させる。作業の際は保護具を着用する。

環境に対する注意事項：付近の着火源となるものを速やかに取り除く。容器からの漏洩を防止する。

除去方法：常温・常圧ではガスなので漏洩した時は開放系にし酸欠を防止する。廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をする。

7. 取扱い及び保管上の注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため下記の注意を守ること。

取扱い：火気と高温に注意。

炎や火気の近くで使用しないこと。

火の中に入れていないこと。

取扱いは換気のよい場所で行うこと。

通風をよくし、蒸気が滞留しないようにする。

密閉された場所における作業には、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具をつけて作業す

る。

故意に過剰吸引しますと、酸欠のため窒息死します。絶対おやめください。

保管：高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や、火気等の近くなど温度が40℃以上となるとところに置かないこと。

子供の手の届かないところに保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

成分	管理濃度 (ppm)	許容濃度 (ppm)	
		日本産業衛生学会	ACGIH
噴射剤	ジメチルエーテル	未設定	未設定

設備対策：屋内作業場での使用の場合は、発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸器の保護具：特に必要なし
眼の保護具：特に必要なし
手の保護具：特に必要なし
皮膚及び身体の保護具：特に必要なし

9. 物理的及び化学的性質

外観：無色の気体
密度：0.66kg/cm³(20°C)
沸点：-24.82°C
融点：-141.5°C
引火点：-41.1°C
発火点：350°C
爆発限界：下限 3.4vol% 上限 27vol%
溶媒に対する溶解性：7.0g/100ml水(18°C、760mmHg)
蒸気圧：0.41MPa(20°C)
蒸気比重：1.59(空気=1)

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性：通常の手扱いにおいては安定である。

11. 有害性情報

皮膚腐食性 皮膚を侵すことは少ない
刺激性(皮膚、眼) 気体状態での刺激性はきわめて少ない
感作性 気体状態での感作性はきわめて少ない
急性毒性 吸入 ラット LD₅₀ 308g/m³
マウス LD₅₀ 385,940ppm/30分
人に対する毒性 7.5vol%で軽い不快感が起こるが、外観的に変化は無し。
8.2vol%21.5分後、均衡障害、運動不調、視覚攪乱など。
30分後、軽い視力減退や脳充血が起こる。
14.0vol%23分で麻痺、26分後には失神状態になる。
亜急性毒性 吸入 ラット 10,000ppm/4週間 悪影響なし。
20,000ppm/15週間 悪影響なし。
ハムスター 20,000ppm/13週間 白血球数、リンパ球数減少、
非影響濃度5,000ppm
慢性毒性 吸入 ラット 20,000ppm/30週間 肝臓に対する毒性の徴候有り。
2,000ppm/104週間 影響のない濃度レベル。
がん原性 知見なし
変異原性 サルモネラ菌 119,000ppm/48時間 変異原性なし
ショウジョウバエ 28,000ppm/14日間 突然変異性なし
生殖毒性 知見なし

催奇性 吸入 ラット 728,000ppm/6～15日間 催奇性なし
(注)LD₅₀:半数致死量 (mg/kg)

1 2. 環境影響情報

分解性:難生分解性
蓄積性:ない又は低いと判断されている。
魚毒性:知見なし。

1 3. 廃棄上の注意

- ・必ず中身を使い切り、中身がないことを確認して廃棄する。
 - ・廃棄は、各自治体の指示に従って行う。
-

1 4. 輸送上の注意

国連分類:(クラス2. 1) 高压ガス

国連番号:1950

注意事項:取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。

容器からの漏れがないことを確認し、運搬中荷崩れて転倒、落下による容器の損傷が起こらないように十分な手段を講じる。

陸上輸送:消防法、労働安全衛生法、他法令の輸送について定めるところに従う。

海上輸送:船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送:航空法に定めるところに従う。

1 5. 適用法令

高压ガス保安法:適用除外(液化ガス 可燃性ガス)

労働安全衛生法:危険物(可燃性のガス)

P R T R 法:非該当(平成21年10月1日改正P R T R法に追加された物質に新規該当なし)

船舶安全法:危険物(高压ガス)

航空法:高压ガス

1 6. その他の情報

記載内容の取り扱い:

- ・ここに記載された情報は現時点で正確な物と考えられますが、危険・有害性の評価は必ずしも完全な物ではなく、新知見によって変わることがあります。

また、需要家の皆様の使用条件は弊社の管理外の事項となりますので、取り扱いには十分注意して下さい。

引用文献:

- ・製品安全データシートの作成指針 日本化学工業協会
 - ・化学物質等法規制便覧 化学工業日報社
- その他として、各原料メーカーのSDSに準拠する。